

10. 三鷹保健センター

三鷹保健センターは三鷹キャンパスの教職員・学生に対し、労働安全衛生法ならびに学校保健安全法などに義務付けられた健康診断等を一元的に管理する組織として4月1日に開設された。

これまで、関係諸部門で独自に計画立案実行されていた同種の職務をまとめ、派遣医師の手配・調整等より円滑な健康診断等の実施を目指していくことが当面の課題となる。

1) 健康診断等の実施

健康診断・ワクチン接種の実施にあたり派遣医師の手配・調整を行った。

| | 健康診断 | ワクチン接種 | 延受診者数 | 派遣医師数 |
|------------------|--------------------|--------------------------|----------|-------|
| 教職員 | 約5,100名 (年2回実施) | 約4,000名 (HBs・インフルエンザ) | 約9,100名 | 130名 |
| 学生 (医・看護・八王子) | 約5,300名 | 約1,100名 (HBs・インフルエンザ) | 約6,400名 | 39名 |
| 合計 | 約10,400名 | 約5,100名 | 約15,500名 | 169名 |

※数字は受診対象者数

2) 流行性疾病への対応

平成21年度は新型インフルエンザが猛威を振るったため、安全衛生委員会・医療安全管理室・人事課・各学部と連携し教職員・学生への注意喚起、感染者数の把握、ワクチン接種を実施した。

3) その他の業務

毎月定期連絡会を開催し、各学部・教職員健診主管部署・内科連絡会・八王子保健センターとの間で情報や意見の交換・共有、予定行事の確認を行い、スムーズな健康診断等の実施を目指した。